

警察署協議会会議録

大牟田警察署協議会

開催年月日時	令和4年 10月3日 午後4時30分から 令和4年 10月3日 午後5時30分まで	
開催場所	大牟田警察署 会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下9名
	警察署	署長、副署長、刑事管理官、会計管理官 総務課長、生活安全課長、地域課長 刑事第一課長、刑事第二課長、交通課長 警備課長、事務局
議事概要		
【開会】（会長） ○ 令和4年度第2回目の大牟田警察署協議会を開会する。 ○ 前回6月の警察署協議会から3ヶ月ぶりの開催となるが、この間に世間の注目を集めた事件等について話したい。 ○ 新型コロナウイルス情勢については、6月に沈静化したものの、7月に入り新規陽性患者数が爆発的に増加した。 今後は、インフルエンザとの同時流行も懸念されている。 ○ 7月8日、参議院議員選挙投票日の2日前に発生した、元首相の街頭演説に対する事件では、多くの国民が衝撃を受けた。 ○ 9月27日、海外各国の要人が参列して行われた国葬は、日本武道館において無事に終了したが、沿道警戒等に全国の警察官が従事したと報道されていた。 ○ 最後に、本会議の円滑な進行に、出席者各位の協力をお願いする。 【署長挨拶】 ○ 日頃から委員の皆様には、警察活動に対する御理解と御支援をいただき、感謝申し上げます。 ○ 事件・事故の発生状況であるが、当署管内の刑法犯認知件数は 令和3年 499件 令和4年9月末 412件 であり、9月末時点の比較では、前年同期比＋46件と増加している。 ○ 特異事案の検挙事例については、管内での空き家に対する不審火事案に関し、刑事課員の粘り強い捜査の結果、50代の男を放火未遂容疑で検挙した。		

議 事 概 要

- 交通事故の発生状況については
令和3年 人身事故334件 死亡事故3件
令和4年9月末 人身事故232件 死亡事故1件
であり、9月末時点の比較では昨年と同等数で推移している。
- 飲酒運転の検挙状況については
令和3年 20件
令和4年9月末 36件
と大幅に増えている。
コロナ禍での行動制限が緩和されたことが要因の一つと考えられるが、当署では飲酒運転の撲滅に向け、引き続き取締り活動を強化していく。
- 7月23日、24日には、おおむた大蛇山まつりが開催された。
3年ぶりということで、同まつりの警備を経験した署員も少なくなり、今回、ほぼ全署員が警戒警備に従事し、経験を共有した。
来年以降はこの経験を署員間で引き継ぎ、今後も署員一丸となり、管内の治安維持に取り組んでいく。
- 最後に、前回の協議会で、選手と訓練風景を紹介した県下逮捕術大会の結果を報告する。
委員の皆様の応援を受けた結果、大牟田警察署は団体戦において、代表戦に及ぶ激闘を制し、準優勝を果たすことができた。

【報告事項等】

- 1 地域課長
 - (1) 交番だよりについて
 - ア 交番だよりの重要性
 - イ 各交番作成の交番だより
 - ウ 交番だよりコンクールについて
- 2 生活安全課長
 - (1) ニセ電話詐欺について
 - ア ニセ電話詐欺の現状
 - イ 「実録 ニセ電話詐欺 犯人の声」動画
 - ウ 動画内容の補足説明
- 3 刑事第二課長
 - (1) 繁華街からの暴力団排除
 - ア 暴排標章制度発足から10周年
 - イ 大牟田警察署繁華街対策プロジェクト発足
 - ウ 繁華街ローラーの実施状況
 - エ 繁華街ローラーの実施結果
 - オ 繁華街の声

議 事 概 要

【質疑応答】

- 委員から「ニセ電話詐欺について、そのような電話が掛かるのは、家庭の固定電話が多いのか。」旨の質問があり、生活安全課長から「基本的には、家庭の固定電話が主となっている。その背景には、高齢者世帯の電話番号が記載された各種の名簿が流用等して、犯人たちに出回り悪用されていることも一因である。」旨の回答があった。
- 委員から「大牟田市内の繁華街で、店舗に暴力団が出入りしている状況はあるのか。」旨の質問があり、刑事第二課長から「今回の繁華街に対する実態調査における、飲食店の各経営者の話によると、ここ最近は暴力団関係者の出入りはないとのことであった。ただし、暴力団員が一般人に紛れて店舗に出入りしている可能性も考えられるため、引き続き警戒活動に努める。」旨の回答があった。

【閉会】(会長)

令和4年度第2回大牟田警察署協議会を閉会する。